

チャリティ講演会

和田行男の



「認知症開花支援」 ～今、私たちにできること～

- 和田行男氏からのメッセージ -

3月11日の大地震、大津波、そして原子力発電所の事故……。

自分にできること・自分がしなければならないことは何かと考え、所属する法人のボスや職員、全国各地の友人知人、事業者団体など介護業界の仲間たちとともに、被災者・避難者の支援と、前線で支援にあたっている友人・仲間の支援をさせてもらってきた。そんな仲間たちとのふれあいを通して、「今、私たちに何ができるのか？」今一度考えてみたいと思う。

今回の講演会のテーマは前回に引き続き、“認知症支援”ですが、それに加えて、和田さんがその仲間たちと共に被災地支援をする中で見えてきた被災地における認知症の人や私たちの仲間の“今”や“これから”そして“私たちにできること”を一緒に考える機会になればと思い企画致しました。是非、多数のご参加をお待ちしております。

熊本県介護支援専門員協会宇城支部 副会長 白石 靖

日時：7月1日（金曜日） 受付開始 18:15～ 開演 19:00

会場：ウイング松橋（宇城市松橋町大野 85 宇城市役所本庁舎横）

参加費：1,000 円

全額東日本大震災の義援金として寄付させていただきます

定 員：700 名 定員になり次第締め切ります。

申込み：6月24日（金曜日）まで

別紙に記入の上ファックスにてお申し込みください。

問い合わせ：熊本県介護支援専門員協会事務局 担当：具志堅

電話 096-234-8338

《主催》 熊本県介護支援専門員協会 宇城支部

《協賛》 熊本県介護支援専門員協会

和田行男氏

プロフィール

生年月日・・・1955年生
(56歳)

出身地・・・高知県



「けあサポ」ブログURL

<http://www.caresapo.jp/fukushi/blog/wada/>

1987年、国鉄の電車修理工より福祉の世界へ大転身。特養などを経験した後、1999年、東京で初めてのグループホームこもれびの施設長に。現在は、「大紀エンゼルヘルプ」でグループホーム、デイサービス、小規模多機能ホーム等を統括。
東京都地域密着型サービス事業者連絡協議会代表としても活躍中。
2003年に書き下ろしの「大逆転の痴呆ケア」が大ブレイク。

著書（いづれも中央法規出版）

- | | |
|--------------|------------|
| 「大逆転の痴呆ケア」 | 2003.9.20 |
| 「認知症になる僕たちへ」 | 2008.3.10 |
| 「認知症開花支援」 | 2010.10.20 |

「認知症開花支援」本文より

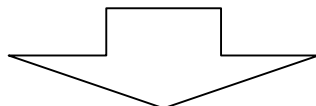
僕の婆さん支援の基本は、差別や選別の思想とのたたかいである。利用者本位とか 認知症ケアだとか 尊厳などを語る前に、改めて日本国憲法を見開き、僕らの専門性について違った角度から考えてみてはどうだろうか。

「何人も、いかなる奴隷的拘束も受けない。又、犯罪に因る処罰を除いては、その意に反する苦役に服させられない。」……………重い言葉である。

和田行男チャリティ講演会

参 加 申 込 書

熊本県介護支援専門員協会事務局 行き



FAX 096-375-7520

事業所名	
連絡担当者	
T E L	
F A X	

参加者名

氏 名	所 属

※ 欄が足りない時は、コピーしてお使い下さい。

※ 参加申込締め切り日 : 平成23年 6月 24日(金)まで

※ FAX 送信票は不要です